

新刊図書紹介 (2010年7月発行)

獣医倫理入門 —理論と実践—

バーナード・ローリン 著 竹内和世 訳 浜名克己 監訳

A5判・340頁 上製本 定価(本体5,800円+税) 送料別

〈書評〉

本書の著者は、コロラド州立大学の教授で、世界で最初の動物倫理と獣医倫理の講座を創設したバーナード・ローリン先生です。

彼は、哲学をはじめ動物科学や生物医科学等にも大変造詣が深く、動物の権利や意識についての研究で高い評価を受けており、動物実験の代替法に関する業績でヘンリー・スピラ賞を受賞されています。

内容は、我が国でも現在最も注目を集めている動物愛護活動が主体で、とても具体的かつ実践的であり、獣医学生、臨床獣医師は勿論のこと、多くの方々に共感を得るものとなっています。

前段は、倫理を中心に獣医師と伴侶動物の福祉について詳細に記述されており、また後段は、産業動物や伴侶動物の臨床現場で実際に経験した獣医師としての倫理的な葛藤に答えるスタイルで具体的な対応が説明してあり、臨床現場で直ぐに役立つ応用書です。

また、この書は、動物愛護や動物福祉に見識の深かった、故 竹内 啓先生の愛読書であったことを知り、改めて先生の見識の明に驚いている次第でもあります。

この「獣医倫理」の理論と事例を詳述した本書は、今後の日本における「獣医倫理学」の教科書として、そして獣医師や多くの方々にとって動物の愛護・福祉の高揚のために、是非とも一読していただきたい至極の書です。

社団法人 日本獣医師会
会長 山根 義久

株式会社 白揚社 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7
TEL: 03-5281-9772 FAX: 03-5281-9886 振替: 00130-1-25400 番

新刊案内

動物用 医薬品医療機器要覧 2010年版

B5判 554頁 1冊 8,000円(消費税込) 送料サービス

ご注文はこちらへ ▶ <http://www.jvpa.jp>

郵便振替口座: 00100-5-684449

社団法人 日本動物用医薬品協会

東京都中央区日本橋本町4-6-10 サトービル6階
☎03-5204-0442 FAX 03-5204-0442

行事等案内

日本乳房炎研究会 第15回学術集会の開催

日時：平成22年10月22日(金) 10:00～16:30

場所：つくば国際会議場 中会議室202

内容：シンポジウム企画

『遺伝子情報から乳房炎を探る』

①「乳房炎になりやすい／なりにくいをウシの遺伝子から探る」

吉田達行 (日本獣医生命科学大学)

②「細菌の遺伝子同定から乳房炎を防除する

—特にマイコプラズマ性乳房炎について—」

樋口豪紀 (酪農学園大学)

③「世界の乳房炎研究の潮流

—第5回国際乳房炎会議の出席報告—」

林 智人 (動物衛生研究所)

その他：一般演題募集中

参加費：会 員 3,000円 学生会員 1,000円

非会員 5,000円

問合せ：日本乳房炎研究会・事務局

☎・FAX029-838-7780

E-mail: nipponmastitis@ml.affrc.go.jp

紹介

◎新製品

メタカム® 0.05% 経口懸濁液猫 15mL

猫の運動器疾患に伴う急性の炎症及び疼痛の緩和のための液状非ステロイド系消炎鎮痛剤。

発売日：2010年9月1日

発売元：共立製薬謹

製造販売元：ベーリンガーインゲルハイムベトメディカジャパン謹

問合せ先：共立製薬謹 営業技術部

☎03-3264-7556 FAX03-3264-6094

行事等

8月2日：第22回日本動物児童文学賞審査委員会

8月5日：第1回口蹄疫対策検証委員会に山根会長出席

8月18日：第2回口蹄疫対策検証委員会に山根会長出席

8月20日：第8回日本獣医師会雑誌編集委員会

8月24日：第3回口蹄疫対策検証委員会に山根会長出席

8月27日：業務執行幹部会議

8月31日：第4回口蹄疫対策検証委員会に山根会長出席

----- 関連集会などのご案内 -----

☆日本臨床獣医学フォーラム

「小動物レクチャーシリーズ in 四国」

主催：日本臨床獣医学フォーラム

日時：①平成22年10月13日(水) 21:00～23:00

②平成22年12月8日(水) 21:00～23:00

③平成23年1月12日(水) 21:00～23:00

場所：香川県獣医畜産会館 2F会議室

内容：

①消化器疾患の診断と治療 中島 亘

②消化器疾患の診断と治療 中島 亘

③軟部外科のコツ、動画を用いて解説 南 毅生

参加費：3,500円 (ハンドアウト込み)

問合せ：やすだ動物病院 保田英彰

FAX087-863-0024

E-mail: yasudadvm@gmail.com

入江動物病院 三好拓馬

FAX087-864-4070

E-mail: mac@vet.ne.jp

日本ウマ科学会関連集会等の開催

I 第23回日本ウマ科学会学術集会

日時：2010年11月29日(月)～11月30日(火)

場所：東京大学農学部弥生講堂（一条ホール・アネックス）、3号館教授会室

内容：

1 特別講演

①「The Management of Dynamic Upper Airway Obstruction in Horses」

Dr. Timothy Greet
(President of WEVA, Rosssdales Equine Hospital,
Newmarket, UK, Past President BEVA and BVA)

②「Equine Intra-articular Injection Techniques and Drug Selection Gastric Ulcers in Race Horses」

Dr. Gary Norwood
(Senior Vice President of WEVA, Past President of the AAEP and WEVA)

2 シンポジウム

テーマ：最近の乗馬事情を知ろう！

座長：局 博一（東京大学）、青木 修（日本装蹄師会）

①「障害者乗馬（国際大会）への挑戦」

浅川信正（静岡乗馬クラブ）

②「高校生とウマとの触れ合い（静内農業高校生の挑戦）」

杉本忠宏他（静内農業高校）

③「明日の馬術界を読む—欧州事情を踏まえて—」

北原広之（JRA馬事公苑）

④「日本の乗馬生産の今日と明日」

藤田知己（全国乗馬倶楽部振興協会）

3 馬臨床獣医師ワーキンググループ症例検討会

テーマ：馬の骨折治療

コメンテーター：Dr. Dean W. Richardson

4 馬臨床獣医師ワーキンググループ招待講演

「ロッキング・コンプレッション・プレート（LCP）は馬の骨折治療を変えるか？」

Dr. Dean W. Richardson
(DVM, DACVS, Charles W. Raker Professor of
Surgery Chief of Large Animal Surgery, New
Bolton Center, University of Pennsylvania)

5 その他

一般口演、総会、企業展示、JRAとの合同懇親会

参加費：会員 3,000円、非会員 5,000円

学生 1,000円（会員・非会員を問わない）

II 馬臨床獣医師ワーキンググループ臨床実習ならびに講習会

①Richardson教授による手術実習（デモンストレーション）

日時：2010年12月1日(水) 17:00～19:00(予定)

場所：JRA美浦トレーニングセンター競走馬診療所

主催：日本ウマ科学会馬臨床獣医師ワーキンググループ

共催：日本中央競馬会

参加：JRA獣医職員及び若干名（日本ウマ科学会会員かつ馬の臨床獣医師に限定。希望者はJRA美浦トレーニングセンター競走馬診療所診療課松田芳和課長（Yoshikazu_Matsuda@jra.go.jp）まで申込み）

②Richardson教授による牧場関係者と獣医師向け講習会

日時：2010年12月2日(木) 18:00～19:30(予定)

場所：静内ウエリントンホテル

主催：日高獣医師会

共催：日本ウマ科学会馬臨床獣医師ワーキンググループ、日本軽種馬協会（JBBA）

協賛：胆振獣医師会

内容：「今、馬の骨折はどこまで治せるのか」

参加：150名程度（希望者は、NOSAI日高家畜診療センター（hig@cocoa.ocn.ne.jp）まで問合せ）

③Richardson教授による症例検討会および手術実習（デモンストレーション）

日時：2010年12月3日(金) 10:00～15:00

場所：日本軽種馬協会静内種馬場総合研修センター

主催：日本ウマ科学会馬臨床獣医師ワーキンググループ

共催：日本軽種馬協会（JBBA）

協賛：日高獣医師会、胆振獣医師会

参加：若干名（検討症例データを有する人を優先。希望者は、NOSAI日高家畜診療センター（hig@cocoa.ocn.ne.jp）まで問合せ）

問合せ先：日本ウマ科学会事務局

〒320-0856 栃木県宇都宮市砥上町321-4

JRA競走馬総合研究所内

☎028-648-5099 FAX 028-647-0686

E-mail: e-office@center.equinst.go.jp